

# ある保育者養成教員のつがやき

～ 現場から見る 令和時代の学生たちの日常 ～

2

2024年2月

合格  
させたい!



## 「未就園児のつどい」の温かい空気に

私も二人の子どもの子育て中なのですが、職場復帰をする前に未就園児のつどいに参加していました。先日、数年ぶりに今度は養成校の教員としてこども園に学生をつれて訪園したのですが、やっぱりいいですねえ。子どもと家で遊んでいても公園で遊んでいても”あ、洗濯物干し忘れた。”とか”買い物いかなきゃ”など、なぜか子どもとしっかり向き合えていない自分がいました。ですが、未就園児のつどいに参加しているときは気持ちもゆったりできて子どものことにも向き合えるのです。

不思議です。これこそ「心のゆとり」なのでしょう。子どもたちが少しずつ大きくなると1対1では物足りなくなってきました。

とはいっても、各園に遊びに行ける時間帯は週に1日程度の決まった時間です。

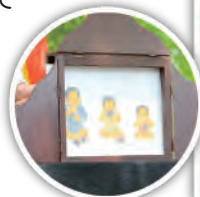
ママたちはどうするのか...ちょっと聞いてみました。ママたちは、自治体のアプリをフル活用しているそうです。さすがICT社会...

月曜日はA幼稚園で紙芝居。火曜日は子育て支援センターで人形劇。水曜日は児童館で親子ヨガ...調べてみれば近所の各施設でさまざまな行事が行われているようです。

そういった場所に通っているといつしかママ友ができて「明日はあそこで園庭開放があるよ。一緒にいかない？」

みたいな展開となり、互いの子どもの成長を喜びながらコミュニティを築いていくそうです。それがトラブルになることもあるのかもしれませんが、ママたちのストレス解消になっていることも確かなようです。そして貴重な「クチコミ」に出会う場所ともなります！

未就園児のつどいを開かれる園の先生方も子どもたちの入園につながったら...という思いもありながら関わっておられるのでしょう。「ただただ、わが子をかわいいと言ってくれる園は本当に居心地がよい」とママさんたちは思っておられます。本当に感謝です。



保育者養成大学・幼児教育学科講師の先生にご協力を頂き養成校の実情をお伝えしています！

執筆者プロフィール

公立保育士として児童発達支援センターに勤務。

専門：特別支援教育と保育者のキャリア養成（合理的配慮の必要な学生を中心に）。

現在は特別支援教育に加えて、保育実習を担当し、保育園との連携や学生への進路支援も行う。



株式会社 幼保経営サービス

文責 コンサルティング部 柴田洋平（弁護士・保育士）東京弁護士会所属

TEL 03-6915-1910 Email yohokeiei\_consulting@child.co.jp

HP <https://www.ans.co.jp/youho/consult.html>

